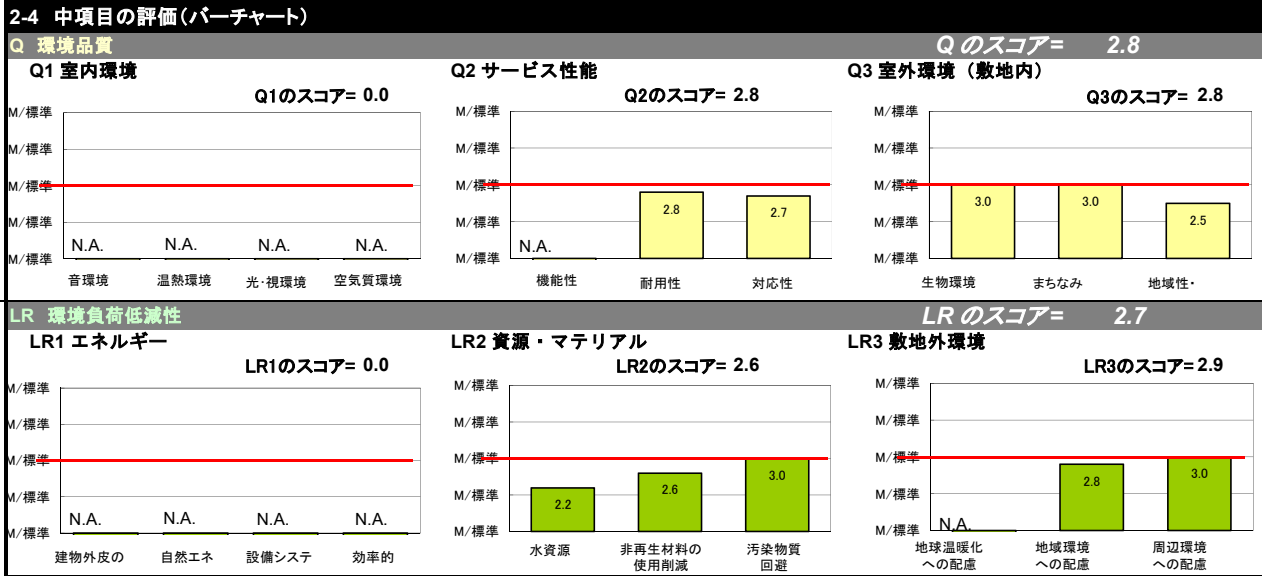
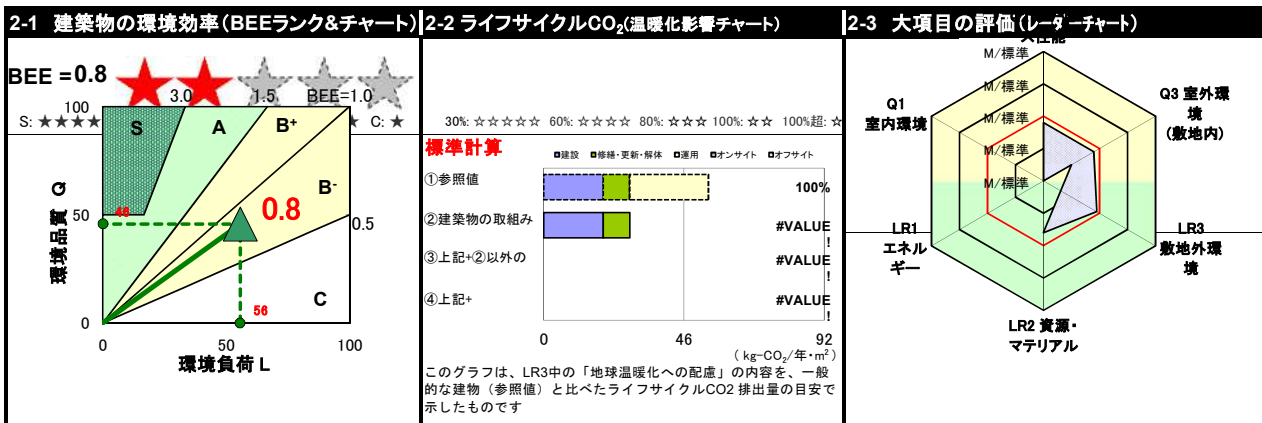


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP ALFALINK相模原IIプロジェクト(駐車場棟)	階数	地上5F
建設地	相模原市中央区田名字白南台3532-11,13 赤坂3700-7,8,9,13	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年5月7日
敷地面積	4,067 m ²	作成者	東急建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	2,251 m ²	確認日	2021年5月7日
延床面積	11,244 m ²	確認者	東急建設株式会社一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合	相模原駅からバスと徒歩で30分の工業専用地域に、倉庫に隣接する駐車場棟として、S造・5Fの建物を計画した。	その他
Q1 室内環境	0	0
Q2 サービス性能	0	0
Q3 室外環境(敷地内)	0	0
LR1 エネルギー	0	0
LR2 資源・マテリアル	部材の再生利用可能性向上への取組みとして躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。	0
LR3 敷地外環境	0	大気汚染防止対策として燃焼機器を不使用、外部空間に対し大気汚染物質が発生しないよう計画している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される